

教育委員会の仕事

教育委員会の仕事については、学校に関することと言うことはおおよそイメージできても、その仕組みや個別内容についてよくわからないとの声を聞きましたので、ここにまとめて見ました。

詳しくは 教育委員会管理課 ☎ 74-3009

教育委員会とは

教育委員会は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づいて設置されているもので、教育に関する事務を処理するため、都道府県、市町村等に設置される合議制の機関です。

この教育委員会制度は、一般

人（レイマン）である非常勤の委員で構成される教育委員会の委員の合議制により、大所高所から基本方針を決定し、それを教育行政の専門家である教育長が事務局を指揮監督して執行するという「レイマン・コントロール」のもとに運営されています。

洞爺湖町教育委員会は

・教育委員会は、6人の委員から構成されています。町村の委員数は、原則5人ですが、法律の改正により、必ず保護者の委員を1名含めることになったので、当分の間は6人で構成されます。

・委員は、町長が議会の同意を得て任命します。委員の任期は4年で、再任もあります。

・委員長は、委員の中から選ばれ、教育委員会の会議を主宰し、教育委員会を代表します。

・教育委員会の事務を処理するために、教育委員会に教育長と事務局が置かれています。

・教育長は、委員長以外の委員の中から教育委員会が任命します。教育長は、教育委員の指揮監督の下、すべての事務をつかさどります。

・事務局は、教育長の統括の下、教育委員会の権限に属する事務を処理します。

教育委員会の仕事

教育委員会が行う仕事には、主に次のようなものがあります。

- ・学校など教育機関の設置、管理及び廃止に関すること。
- ・教育委員会や町立高校など教育機関の職員（小・中学校教職員等の道費負担職員を除く。）の任免その他の人事に関すること。
- ・児童生徒の修学、入学、転学などに関すること。
- ・児童生徒、教育関係職員などの保健、安全、福利厚生に関すること。

・学校の教育課程、学習指導、生徒指導などに関すること。

- ・教科書、その他の教材の取扱に関すること。
- ・校舎などの施設・設備の整備に関すること。
- ・学校給食に関すること。
- ・青少年、女性教育など社会教育に関すること。
- ・スポーツに関すること。
- ・文化財の保護に関すること。

教育委員会会議

教育委員会では、年4回の定例会と必要に応じて年6回から8回の臨時会を開催しています。会議は、原則公開となっていますが、人事に係わる案件など、議題によっては出席委員の3分の2以上の議決により、非公開となる場合があります。会議内容は、教育行政の運営に関する基本方針、教育委員会規則など

・教育に関する調査・統計に関すること。

- ・教育行政に関する相談などに関すること。

なお、道立高校、私立高校に関しては、北海道教育委員会及び北海道知事が行う事務となっています。

の制定・改廃などの案件を審議しています。

また、協議会を開催して委員の勉強会、情報交換を行っています。

教育委員の紹介

職名	氏名	備考
委員長	蓮井 勇	(洞爺地区)
委員長 職務代理者	福島 浩二	(虻田地区)
委員	岩原 義美	(洞爺地区)
委員	富山 隆介	(温泉地区)
委員	増山 和世	保護者 (虻田地区)
教育長	真屋 敏春	

新しいALT が赴任しました



メゲン・ハレルさん

この度新しい英語指導助手として、米国から新たにメゲン・ハレルさん(23歳)が、赴任しました。日本留学経験もあり、日本語も上手ですので、町で見かけたら気軽に声をかけてあげてください。

Q 洞爺湖町の印象はどうですか？
A 湖の景色がとても美しく、海がこんな近くにあることに感激しています。

Q 日本食で好きなものと嫌いなものは何ですか？
A 大好きなのは鰻どんぶり。あずきが入っているデザートも好きです。嫌いなものは特にありません。

Q これから洞爺湖町でやりたいことは何ですか？
A 洞爺湖でカヤックを乗りたい。雪のない町に住んでいたの、ぜひスキーを試してみたい。